

Doog製品選定ガイド 詳細解説



2025年10月17日版

進化し続ける現場で、共に進化できる仲間が居る



はじめに

- 当社製品は他社様のものと異なる点が多々あります
- 車体、機能、仕様の細部のご案内前に、まずは概要をご覧ください

● アニメーション動画(約4分)がございます
<https://youtu.be/NfvsH-BqDoE>

● 製品選定ガイドに沿ってご案内します
当社ウェブサイト／販促資料より <https://doog-inc.com/documents/>



サウザーとは？

協働運搬ロボット

はじめての方々へ

様々なお客様のよくある疑問にお答えできる内容です

**製品選定ガイド**



進化し続ける現場で、共に進化できる仲間がいる

当社製品をお客様にご購入いただける際の“はじめ”の決め手は以下の内容です。

- 既存施設のままで建屋間搬送、スロープや凹凸路、水に濡れても運用できる！
- 現場の作業工程にロボットが合わせられるカスタマイズの柔軟さがある！
- 複数の走行機能を組み合わせられるから多様な環境条件に対応できる！

当社の協働運搬ロボットの真の価値は **KAIZEN Mobile Robot** となれる本質にあります。より大切なことは自動化の改善が社内に根付き、長い旅として現場で続いていくことです。すべての人々の関心を高める自動追従機能、ボトムアップな改善が自然発生するパズルのような簡単さ、ステップバイステップの改善に必要な情報を誰でも取得できる製品です。現場が進化しても継続的に役立つ汎用ツールとして、あなたの想いをカタチにできます。

タフな現場に定める **4車体 × 2グレード = 8機種** の製品群





車輪型 **サウザー** クローラ型 **メカロン**

	グレード	Eシリーズ	ベーシック
走行機能	手動操縦(スティック)	○	○
	自動追従	○	○
	メモリトレース	○(前向き追加センサ)	△(変化の少ない環境)
	ライントレース	○(前向き追加センサ)	○
カスタマイズ	荷台	○	○
	牽引	○	○
	電池・電気系	○	△(部分的に可)
	システム系	○	○

**Eシリーズ**
カスタマイズ性が高い
ハイエンドモデル

**BASIC**
限定的な自動運搬用の
エントリーモデル

**サウザー LITE**
操縦・追従・荷台搭載などのサービス現場向け
※サウザーライトは別冊にてご参照ください

※グレードによって天板色、標準搭載品、付属品、カスタマイズ範囲などが異なります

● はじめに導入サポートの体制をご選択ください

(A) エンドユーザ様が自身でソリューション構築をする場合 **簡単だからこそ！**

Doog (機器単体販売 + オンラインサポート(9時～17時)) → 周辺機器/システムメーカー → 改善担当/生産技術のエンドユーザ様

(B) ソリューション提案や現場でサポートをご希望の場合 **実績を頼りたい！**

Doog (提携契約サポート) → インテグレート販売事業者 → 現場密着をご希望のエンドユーザ様

※ 再販事業者様(指定商社、2次販売)の記載は省略しております ※ 当社はソリューション事業を承っております
※ 事前に未確認のインテグレート会社様への再販や、インテグレート販売事業者様への再販はご遠慮ください

● 各現場にフィットするソリューションを実現するための3要素



※ カスタマイズの実作業(組立・配線・設定)をインテグレート自身で実施することを推奨しますが、請負外注先の紹介もご相談いただけます

● 資料の取得

チラシや取扱説明書のPDFを下記のURLから取得いただけます



※インテグレート向けの技術資料もご用意しています

問い合わせ先

<https://doog-inc.com>
〒305-0031 茨城県つくば市番倉3丁目18-4

● ロボットが現場で動く様子をYouTube動画で確認

様々な疑問を解消いただけます



色々と台車を牽引できますか？
雨天でも使えますか？
凹凸路面を走れますか？
外付けで環境が変化するとどうなりますか？
リフトで使える素材はありますか？
追従中に壁が間を通るとどうなりますか？

お客様の関心や導入の決め手

(選定ガイドの抜粋)

当社製品をお客様にご購入いただける際の“はじめ”の決め手は以下の内容です。

- ・ **既存施設のままで**建屋間搬送、スロープや凹凸路、水に濡れても運用できる！
- ・ 現場の作業工程に**ロボットが合わせられる**カスタマイズの柔軟さがある！
- ・ 複数の走行機能を**組み合わせられる**から多様な環境条件に対応できる！

- ・ 既存のAGVやAMRでは自社の課題が上手く解決できない経験者
- ・ 既存の機器の制約が自社の現場に合わないことをご理解されている方
- ・ これほどまで汎用的なツールとして提供されるものが他にない
- ・ 汎用的ながらも、簡単に導入できて深掘りすることもある柔軟性

※ 既存のAGVやAMRの機能や仕様と比較して理解することはお勧めできかねます
同じ尺度で比較して数値仕様が勝るタイプの製品ではないためです

リピートいただけるお客様のご理解

(選定ガイドの抜粋)

当社の協働運搬ロボットの真の価値は **KAIZEN Mobile Robot** となれる本質にあります。より大切なことは自動化の改善が社内に根付き、長い旅として現場で続いていくことです。すべての人々の関心を高める自動追従機能、ボトムアップな改善が自然発生するパズルのような簡単さ、ステップバイステップの改善に必要な情報を誰でも取得できる製品です。現場が進化しても継続的に役立つ汎用ツールとして、あなたの想いをカタチにできます。

- 目の前の課題解決だけでなく、社内の自動化意識の改革や、継続的な改善活動を目的としてご購入している

<https://youtu.be/o7qyHsxdm2E>
社内の人々の変化が分かる動画(約6分)です



ソリューションを実現する選択肢は何があるか

(選定ガイドの抜粋)



ミニ



スタンダード



ジャイアント



クローラ型
メカロン

車輪型
サウザー

Eシリーズ
カスタマイズ性が高い
ハイエンドモデル

BASIC
限定的な自動運搬用の
エントリーモデル

サウザー **LITE**
操縦・追従・荷台積載だけのサービス現場向け

グレード	Eシリーズ	ベーシック
手動操縦(スティック)	○	○
自動追従	○	○
メモリトレース	○(別売追加センサ)	△(変化の少ない環境)
ライントレース	○(別売追加センサ)	
荷台	○	○
牽引	○	○
電池・電気系	○	△(部分的に可)
システム系	○	

- 必要な運搬能力によって車体を選択していただけます
- ほとんどのお客様は高機能なEシリーズを選択されています
- カスタマイズ用の多くの周辺機器／システムはサードパーティから提供中

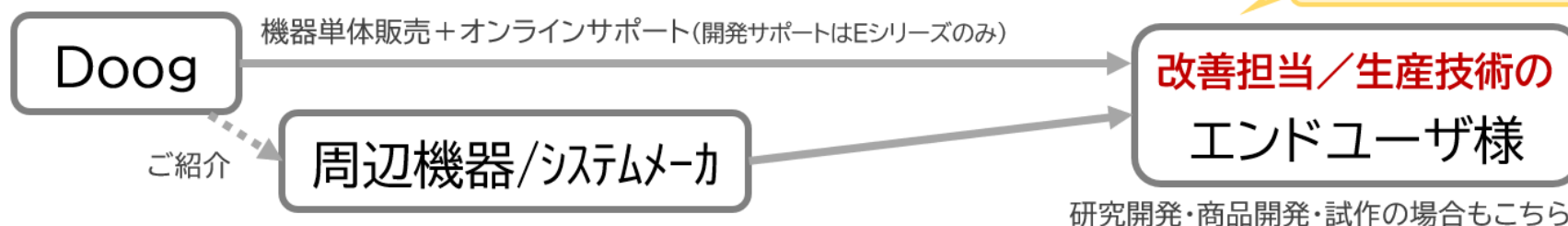
※ 当社は主に本体(ベースユニット)を製造販売するメーカーです
※ ロボットアームの市場と同様に、ソリューションを実現するにはインテグレータが必要です

導入サポートの体制

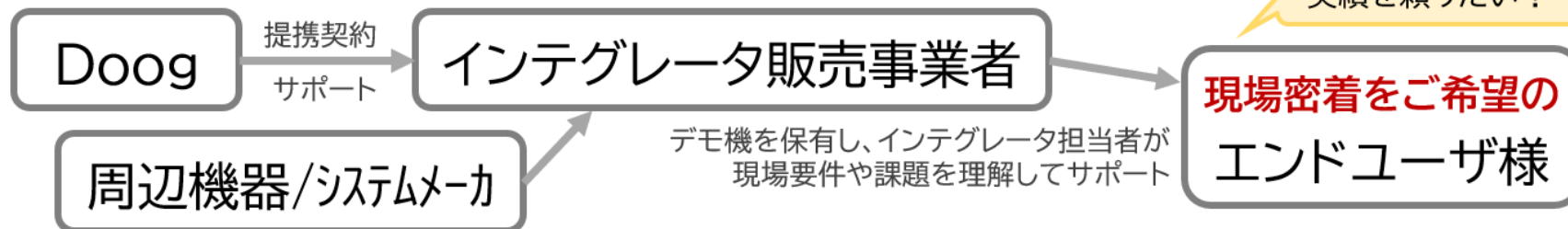
(選定ガイドの抜粋)

● はじめに導入サポートの体制をご選択ください

(A) エンドユーザ様が自身でソリューション構築をする場合



(B) ソリューション提案や現場でサポートをご希望の場合



※ 再販事業者様(指定商社、2次販売)の記載は省略しております ※ 当社はソリューション事業を承っておりません

※ 事前に未確認のインテグレータ会社様への再販や、インテグレータ販売事業者様への再販はご遠慮ください

※ 上記(A)(B)はまったく異なる導入支援サービスのため、概算価格のご案内のためにも選択が必要です

※ 上記(B)の場合に、お客様の想定する運用等を当社がお聞きした上でご紹介をさせていただきます

ソリューション実現の3要素

(選定ガイドの抜粋)



- 現場確認、運用検討、カスタマイズ手配はパズルを解くようなものです
- 必ずしも技術者でなければできない内容ではありません

※ カスタマイズ実作業の簡単さを示す資料もあります、またはカスタマイズ実作業を外注する方もいます

各種資料や動画も検討のご参考となります

(選定ガイドの抜粋)

● 資料の取得

チラシや取扱説明書のPDFを
下記のURLから取得いただけます



※インテグレート向けの技術資料もございます

● ロボットが現場で動く様子をYouTube動画で確認

様々な疑問を
解消いただけます



色々な台車を牽引できますか？

雨天でも使えますか？

凹凸路面を走れますか？

メリトレで環境が変化するとどうなりますか？

ライントレで使える素材は何がありますか？

追従中に誰かが間を通るとどうなりますか？

- 当社ウェブサイト本体／周辺機器／協力事業者のチラシがあります
- 当社ウェブサイトのサポートページから、各種資料を取得いただけます
- 当社YouTubeチャンネルやプレイリストに様々な参考動画があります

補足：お客様の自動化の第一歩としてもお勧め

追従するだけのロボットと誤解されている方も多いですが、
実はその誤解から導入を始めてみる良さもあります

1. まずは単純な**苦役からの開放**が現場要望となる(重量/長距離/回数)
2. 現場が使いやすい、理解しやすい、受け入れやすい**超簡単なツール**から始める
3. 現場を巻き込んだアイデア出しや試行錯誤を通じて**現場の自動化意識**が向上する
4. さらに高い稼働率の運用を策定し、**必要な内容を見極め**て追加カスタマイズできる

追従 運搬ロボット ⇒ 協働 運搬ロボット ⇒
KAIZEN Mobile Robot へ

想定されている導入内容をお聞かせください

 [協働運搬ロボット](#) [搭乗型ロボット](#) [動画紹介](#) [販促資料](#) [サポート](#) [エピソード](#) [会社概要](#) [採用情報](#) [お問い合わせ](#) [us English](#) [jp 日本語](#)

お問い合わせ

お問い合わせは以下のフォームからご入力お願い致します。順次回答させていただきます。